

**「連続繊維施工管理士」の
平成26年（第3回）資格認定試験（大阪会場）
ご 案 内**

一般社団法人 繊維補修補強協会

1995年に発生した阪神淡路大震災による甚大な被害発生を契機に、国や自治体をはじめとして既存建物の改修による耐震化促進策が進められる中、2011年3月11日には、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震（平成23年東北地方太平洋沖地震）が発生し、未曾有の大災害を引き起こしました。このような大地震による人的、物的被害を最小限に抑えるために既存構造物の耐震補強が急務となっています。

炭素繊維やアラミド繊維を用いた連続繊維シートによる既存建物補強工法は、居ながらの補強が容易なことなどから有力な工法として普及が進んでいます。その一方で、耐震偽装行為などにより工事品質に対する信頼性が揺らいでいる状況にあり、補強工事の施工品質に対する評価には一段と厳しい目が向けられています。

連続繊維を用いた補強法の施工品質確保のためには、本工法を良く理解し、本工法特有の管理知識や技能を修得した経験ある技術者によって施工される必要があります。そのため、一般社団法人 繊維補修補強協会では、国土交通省他関係機関のご指導の下、わが国で唯一の機関として「連続繊維施工管理士」と「連続繊維施工士」の2つの資格を認定・運用し、連続繊維シートによる既存構造物補強工法の品質確保に努めております。これまでに両資格合わせて3,214名（平成25年12月末現在）の認定資格者を輩出し、全国各地での資格者の活動を支援しています。

本資格の有用性については、次のとおり公的文書に記載されております。

平成18年2月に建築基準法告示が改正され、本工法の建築基準法適用の道筋が開かれましたが、その技術的助言として国土交通省住宅局建築指導課長より各都道府県に示達された「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」において当協会資格者の活用が推奨されています。さらに、（一財）建築保全センター発行の「建築改修工事監理指針」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）および（一財）日本建築防災協会発行の「連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」（国土交通省住宅局建築指導課監修）におきましても、当協会の「連続繊維施工管理士」「連続繊維施工士」の認定資格者の活用が示されております。

上記主旨に沿い、当協会では両資格に関し本年6回の資格認定試験を各地で予定していますが、本年第3回の、連続繊維施工に関わる工事管理者を対象とした「連続繊維施工管理士・資格認定試験」を以下のとおり実施いたしますので、受講・受験いただきたくご案内いたします。

【 連続繊維施工管理士 】

1. 受験資格

次の各号の一つに該当し、当協会が実施する研修会を受講した者

- ① 1級又は2級建築施工管理技士、1級又は2級土木施工管理技士、1級又は2級建築士、建設部門の技術士、のうち何れかの資格保持者（証明書の写しが必要）
- ② 「連続繊維施工士」の資格を有する者で、資格取得登録後に工事管理実務経験を1年以上有する者（所属事業所代表者の証明が必要）
- ③ 建設工事管理実務経験を3年以上有する者（所属事業所代表者の証明が必要）

2. 研修会・学科試験の実施方法とその内容

- (1) 研修会 連続繊維補強工法についての基礎知識および施工方法についての研修です。
この研修の受講者でないと、学科試験は受験できません。

- (2) 学科試験

四者択一式問題

30問

 + 記述式問題

2問

- (3) 開催日程

内 容	開 催 日 時	備 考
研 修 会	平成26年 6月 14日 (土) 10:00～14:30	9 : 3 0 より受付
学科試験	〃 14:40～15:40	

学科試験には、鉛筆、消ゴム等の筆記用具をご持参下さい。

また、簡単な計算機（携帯電話は不可）を持参して戴いても結構です。

- (4) 会場 大阪府社会福祉会館（403会議室）

大阪府中央区谷町7-4-15

(TEL : 06-6762-5681)

- (5) 定員 50名（定員になり次第、締切ります）

- (6) 研修会受講料（含テキスト等資料代）及び学科試験受験料

区 分	協会正会員	正会員以外
研修会受講料	21,600円	32,400円
学科試験受験料	14,040円	21,600円
計	35,640円	54,000円

3. 申込み手続き

①同封の受験申込書に必要事項を記入の上（写真不要）、まずFAXで申し込んで下さい。

申込締切り日： 平成26年 6月 5日（木）17：00

・申込受理の可否判断（定員、受験資格）を行います。

②受理されますと、折り返し協会より受付票をFAXしますので、これを受領後、

- ・下記の銀行に受講料・受験料を振込みの上、
- ・FAX送付の際に記入した受験申込書に、写真2枚を貼付し、
- ・振込証明書（写）を受験申込書に添付して、
- ・6月6日（金）（当日消印有効）までに協会宛（末尾記載）郵送して下さい。

【振込先】

振込先銀行： 三菱東京UFJ銀行 田町支店

口座番号： 普通 0283388

口座名義： 一般社団法人繊維補修補強協会（シャ）センイシュウキョウキョウカイ

（※振込手数料は振込元にて御負担下さい。）

注）口座番号・口座名義をご確認のうえお振込み下さい。

理由の如何を問わず、振込後の受講料・受験料の払い戻しは致しません。

4. 受講票・受験票及びテキスト等

受験申込書の受領及び入金確認後、申込者に受講票・受験票及びテキスト等の資料を送付します。テキストは研修会前に十分予習の上、受講票・受験票と共に研修会当日必ずご持参下さい。

（※申込み手続期日が遅くなりますとテキスト受領が遅れ、試験日までの予習時間がなくなります。お早めにお申込み下さい。）

5. 合否の通知

資格認定試験後1ヶ月以内に合否の結果を郵送連絡致します。

6. 認定資格の登録

合格者は、登録料（正会員10,800円、正会員以外16,200円(各々消費税含む)）を添えて申請して頂きますと当協会に登録されます。合格者には改めてご案内します。

登録者には資格認定の証として、「連続繊維施工管理士資格証」が交付され、当協会の会報及びホームページ（<http://www.fir-st.com/>）に掲載されます。

登録がなされませんと認定資格者としての外部評価は得られませんのでご注意ください。

なお、初回登録3年経過後（次回以降は5年経過後）に資格の更新手続きが必要となります。詳細は登録者にお知らせ致します。

7. 個人情報の取り扱い

本資格認定試験の申し込みの際に取得いたしました受験者の個人情報につきましては、本資格認定試験のみに使用しこれ以外には使用いたしません。ただし、資格登録者につきましては、個人情報の一部（氏名、勤務先）を資格登録者として当協会会報およびホームページにて開示いたします。

8. 今後の平成 26 年資格認定試験開催予定

【連続繊維施工管理士】

仙台 9月 6日(土) フォレスト仙台

【連続繊維施工士】

福岡 5月31日(土) 福岡人材開発センター

【会場案内図】

大阪府社会福社会館 (403会議室)

大阪府中央区谷町7-4-15 (TEL: 06-6762-5681)

地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅4番出口(谷町筋を南に250m)

地下鉄谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅2番出口(谷町筋を北に500m)

いずれも谷町7丁目交差点を西入る。



【問い合わせ先】 一般社団法人 繊維補修補強協会

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館6F

TEL: 03-3453-8001・FAX: 03-3453-8008

E-mail: senihoky@apricot.ocn.ne.jp

URL: <http://www.fir-st.com/>

平成 26 年（第 3 回）

連続繊維施工管理士・資格認定試験（大阪）申込書

受験番号
※ B 3

（太枠内を記入して下さい。）

受 験 区 分	連続繊維施工管理士		正会員（該当する方に○印をつけて下さい） 正会員以外	
申込者 氏名	フリガナ	男 ・ 女	生 年 月 日	昭 ・ 平 年 月 日
勤 務 先 （協会からの連絡先）	社 名	フリガナ 所属部署 ・ 役職		写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm
	所在地	〒 電話 FAX		
現 住 所	〒 （電話 ）			
受験資格証明 （試験案内書 1. 参照）	（試験案内書 1-①） 保有する資格名		（資格証の写しを添付のこと）	
	（試験案内書 1-②,③） 建設工事管理経験年数 年 ヶ月 上記に相違ない事を証明します。 年 月 日 事業所名 代表者氏名 印 （試験案内書 1-②） [連続繊維施工士資格を保有する場合は登録番号を記載して下さい] 登録番号：			

事務局記入欄	受験資格	研修会	学科試験	合 否
	判 定	判 定	判 定	判 定
	※	※	※	※